

イワガサ パラ科  
*Spiraea blumei* G.Don

鳥取県：絶滅危惧 類 (CR+EN)

環境省： -

選定理由 局限・孤立，希少性。

生態・形態 山地の日当たりのよい岩場に生育する落葉小低木。県内では三徳山地域の岩場にのみ分布。多分枝し叢生する。葉は広卵形～倒卵形，鈍頭～円頭，基部は広くさび形，やや厚質，上面の葉脈は窪み，下面は隆起，粉白色，上半部は不整歯牙～欠刻縁。花は5月ごろ，白色，5弁，枝先に円形状に密集して咲く。和名は岩場に生え，集合花の形を傘に見立てたもの。

分布 本州近畿以西，四国，九州。

(県内)三朝町。

保護上の留意点 採取防止。生育する岩場一帯の植生保護。

